



令和5年度

(2023年)

議会説明会資料



—鳥取県智頭町議会—

〒689-1402

鳥取県八頭郡智頭町大字智頭2072番地1

電話／FAX：0858-75-3115

メールアドレス：gikai@town.chizu.tottori.jp

智頭町議会議員定数に関するアンケート結果

実施期間 R5.9.29～R5.10.10

1. 設問1、現在の議員定数は今後どうあるべきかお聞かせください。

	回答数	現状維持	削減
記名	26	12	14

※増員の意見はありませんでした。

2. 年齢別

40代	50代	60代	70代	80歳以上	合計
2	4	9	10	1	26

※20代、30代の方からの意見はありませんでした。

3. 削減数について

2名	4名	記入無し	合計
9	4	1	14

4. 設問1の回答理由をご記入ください。

◆現状維持の主な意見

- 既に報酬審議会や議会でも定数については結論を出している。
- 定数減は若い人が出にくくなる。なり手不足解消逆行する（当選のハードルが高くなる）
- 民意を反映するのに必要。多くの町民の意見を聞くことが大切と思う。
- 行政のチェック、議会・議員の説明責任が全く果たせていない。
- 委員会構成を考えると今のままが良いと思うが、議員の資質向上が課題である。
- 議員の固定化を招き、組織力の無い候補は立候補を見送り、なり手不足の要因となる。
- 議会は二元代表制の一方として、本来のミッションである政策の良否を競い、チェック機能を果たしてもらいたい。
- 現状維持・削減・増員のメリット・デメリットを明らかにして、デメリットをどう克服するか、その方法を検討して総合的に町民の利益になる方法を検討すべき。

◆定数削減の主な意見

- ・現職の方々が日々どのような活動をしているのか全く分からず。
- ・個々の議員の負担が増えるが、議会事務局の職員を増員するなど負担軽減策を考慮した仕組みを作つてから削減を実行してほしい。
- ・同一地域に複数の議員は不要と思う。
- ・町人口の減少に合わせて削減すべき、今期2名減の状態で十分機能していると感じている。
- ・活動していない議員が多いと思う、公約を実行していない。議員の質を上げてほしい。
- ・委員会構成とか諸問題はあると思うが、委員会は一人の議員が複数の委員会に属しても構わないのではないか。
- ・現定数の12名で選挙を行えば定数割れも考えられる。
- ・議會議員として（町民代表として）議会に必要と思われる方が少ないと感じる。